

# 質疑・一般質問

2月通常会議では、28人の議員が、まちづくり、くらし、教育、福祉・医療など、さまざまな分野にわたり質問しました。なお、「質疑」は提出された議案に対する質問、「一般質問」は市政全般に対する質問のことをいいます。

日程	議員名	主な質問の項目	掲載面
3月4日(木)	杉浦智子	<a href="#">国民健康保険事業</a> 公的介護制度 人事・給与制度	12ページ
	出町明美	ヤングケアラー問題と学習権の保障 ごみ集積所補助金 <a href="#">新しい避難行動の住民周知</a>	11ページ
	嘉田修平	<a href="#">新型コロナ収束に向けた市の体制づくり</a>	13ページ
	井内律子	新型コロナワクチン接種 <a href="#">高齢者の生きがいと健康施策</a> 地域猫活動	12ページ
	田中知久	コロナ禍による行事の見直し 魅力ある自治会づくり <a href="#">タブレット活用による子どもの視力への影響</a>	12ページ
	高橋健二	生活困窮者の支援 <a href="#">断らない相談窓口</a> 社会的孤立 中小事業者向けの一時支援金	12ページ
	青山三四郎	今後の財政運営 地域課題への対応と住民参加促進 <a href="#">コロナ禍における高齢者施策推進</a>	14ページ
仲野弘子	市営住宅施策 <a href="#">市のガス事業</a>	13ページ	
5日(金)	谷祐治	びわこ東海道景観基本計画策定を契機とした広域景観連携 <a href="#">琵琶湖文化館移転予定地の隣接市有地の活用</a> など	14ページ
	佐藤弘	<a href="#">避難行動要支援者に係る個別計画策定</a> 救急車の適正利用に向けた取り組み	12ページ
	草川肇	住民の地域活動の場の整備 学校施設の在り方 <a href="#">学校裁量による学びの創造</a>	12ページ
	改田勝彦	新型コロナ関連の課題 <a href="#">コロナ禍における学校現場の諸課題</a> コロナ禍での雇用・経済対策	11ページ
	桐田真人	教育活動中の事故への対応 <a href="#">東消防署施設の整備</a> 瀬田地域の教育環境	10ページ
	細川俊行	ふれあいセンターの今後 葛川地域の課題 <a href="#">学校施設整備</a> 学校の新型コロナ対策 ふるさと体験学習 立地適正化計画	11ページ
西村和典	国際交流 <a href="#">地域公共交通ネットワーク</a>	11ページ	
8日(月)	林まり	<a href="#">生活保護制度の改善と支援強化</a> 財産区の透明性と公平性	13ページ
	笠谷洋佑	保健所の負担軽減 移住定住促進 <a href="#">受動喫煙等防止</a>	13ページ
	河村浩史	<a href="#">自主財源の確保</a> テイクアウト・デリバリー事業の推進 ハトなどへのエサやりによる環境被害	13ページ
	船本力	デマンド型乗り合いタクシー実証運行 高齢者対策 <a href="#">文化団体派遣事業</a> 各種がん検診の推進 など	14ページ
	川口正徳	ごみ減量・資源化推進 <a href="#">コロナ禍における市立小中学校での健康管理</a>	11ページ
	小島義雄	<a href="#">太陽光発電設備の設置規制</a> 再生可能エネルギー利用促進 市立地適正化計画の策定	11ページ
鳥井義徳	琵琶湖をはじめとする水環境の保全・再生 <a href="#">都市公園などの管理と利活用</a>	10ページ	
9日(火)	立道秀彦	コロナ禍の中小・小規模事業者支援 <a href="#">子どもの成長を保障する環境</a> コロナ禍での防災	13ページ
	中田一子	子育て支援 <a href="#">子宮頸がんの情報提供</a> 災害対応力の強化	12ページ
	柏木敬友子	<a href="#">高齢者の孤独死防止</a> クラスタ予防と社会的検査	12ページ
	神田健次	未利用財産利活用の推進 <a href="#">空き家対策</a>	11ページ
	津田新三	本市西北部のまちづくりの課題解決 <a href="#">中小企業・小規模事業者振興</a>	13ページ
	寺田英幸	「水と暮らし」から見た本市の現況と今後 <a href="#">瀬田唐橋・唐橋公園における工事の進捗</a>	11ページ

各議員の質問の中から **1項目** を選んで要旨を分野ごとに整理し、所属議員が多い会派の順番に掲載しています。なお、会派名は質問時点の所属会派を表示しています。

## まちづくり

人口増加や施設老朽化などを踏まえた東消防署整備の考えは

新和会 桐田真人

問 管轄区域の人口増加や施設の老朽化に加え、適正な人員配置、女性消防職員の業務などを念頭に置いた東消防署の施設整備の考えは

答 執務室の狭隘化や女性消防職員の執務環境整備などさまざまな課題があることは認識している。東消防署は東部地域の消防防災拠点の中核施設であることから、現施設を適切に維持管理しながら、令和3年度からの市総合計画第2期実行計画で掲げた施設整備について、今後方向性を検討していく。

## 小規模な児童遊園地などの機能の見直しを

新和会 鳥井義徳

問 開発時に設置された小規模な児童遊園地などが市内に点在しているが、経年などにより児童遊園地として活用できていない例が多いため、地域の美観に合わせ、用途を指定せず使用可能となるような機能の見直しが必要では

答 管理上の問題も顕在化しており、利用実態に合わせた機能見直しは一定必要と考える。個々の利用状況などに応じ、住民の皆さまと協議しながら丁寧に進め、まずは転用のルールづくりをし、今後の進め方を検討していく。

